作成日：2026 年　10 月　23 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院の抗 SRP 抗体陽性免疫介在性壊死性ミオパチーに関する記述研究

１．研究の対象および研究対象期間

研究の対象：2020 年 1 月から 2025 年 12 月まで昭和医科大学病院または昭和医科大学附属東病院リウマチ膠原病内科で抗 SRP 抗体陽性免疫介在性壊死性ミオパチーの初発・再燃と診断され、入院治療をおこなった患者さん

２．研究目的・方法

抗 SRP 抗体陽性免疫介在性壊死性ミオパチーは、著明な筋力低下や高 CK 血症を呈し、しばしば治療抵抗性で再燃を繰り返す極めて稀な自己免疫性筋疾患です。しかし、その希少性から、実臨床における治療選択、治療反応性、再燃、長期予後に関する報告は限られています。

本研究の目的は、当院で診療した抗 SRP 抗体陽性免疫介在性壊死性ミオパチー症例を対象として、患者背景、臨床所見、検査所見、治療内容、治療反応、再燃、転帰を後方視的に記述し、当院における本疾患の臨床的特徴と治療経過、予後の実態を検討する事です。

３．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから　2027 年　3 月 31 日まで

４．研究に用いる試料・情報の種類

2020 年 1 月から 2025 年 12 月まで昭和医科大学病院及び昭和医科大学附属東病院リウマチ膠原病内科で抗 SRP 抗体陽性免疫介在性壊死性ミオパチーの初発・再燃と診断され、入院治療をおこなった患者さんの診療録より収集した情報を用います。患者背景（年齢、性別、診断病名、症状、既往歴、現病歴、併用薬）および臨床検査項目（CK、LD、KL-6、C3c、C4、血清補体価、抗核抗体、抗 SS-A 抗体、EUROLINE や A-Cube の結果）のデータを収集します。

５．外部への試料・情報の提供

該当いたしません

６．研究組織

昭和医科大学病院

昭和医科大学附属東病院

研究責任者 医学部内科学講座リウマチ・膠原病内科学部門 講師 柳井　亮

分担研究者 医学部内科学講座リウマチ・膠原病内科学部門 助教（医科）高橋　克典

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画および関連資料を閲覧することができますのでお知らせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお知らせください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部内科学講座リウマチ・膠原病内科学部門　氏名：高橋　克典

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8　　電話番号：03-3784-8942

研究責任者：昭和医科大学医学部内科学講座リウマチ膠原病内科学部門　氏名：柳井　亮